

輝く 恵那人

192人目

HUMAN WATCH



大井町野越
すずむら ひとし
鈴木 仁志さん 47歳

□プロフィール
スマートフォンやスマートウォッチなど、携帯型電子機器の収集が好き。平成29年からNPO法人中部大道芸ネットワーク理事長を務める。

笑顔と元気を届けたい 市職員から大道芸人「オマールえび」へ

子どもから大人までに大人気の、大道芸人「オマールえび」。鈴木さんは20代後半市役所に勤めながらオマールえびの活動を始め、全国各地の大道芸ライセンスを取得。中部地方を中心に、東京や大阪などでも活動する。軽快なトークと、ジャグリングなどの迫力ある技で会場を沸かせ、出場したコンテストでは、数々の入賞を果たす。経験を重ね、芸の技量が増えつつあるが、同時に仕事の責任も大きくなり、どちらか一つを選ばないといけないと考えるようになった。悩み抜いた末「笑顔に出会える生活を送りたい」と、大道芸を続けることを決意。周囲の反対を押し切り45歳で早期退職、プロとしての一歩を踏み出した。

「大道芸の魅力は、観客の笑顔が間近で見られるところ。感謝を忘れず、楽しい時間を提供したい」と語る。その一方で、若い芸人が続々と登場してくる中で生き残るためには、同じ事を続けるだけではいけないと危機感を強くした。そこで、図書館でも勤務していた経験を生かし、大道芸に絵本の読み聞かせを組み合わせた新しい「絵本×大道芸ライブ」を確立。今では子ども



▲オマールえびとして大道芸を披露する鈴木さん

向けイベントや、保育園、図書館などで人気のパフォーマンスとなった。芸の世界は不安定で、厳しいことは十分に覚悟していたが、本年のようにイベントの中止が相次ぐ状況までは想像できなかった。それでもみんなを笑顔にしたいと、外出を自粛し自宅で過ごす人に「無観客大道芸」と題したショーを仲間と制作し、動画投稿サイトで配信した。

さらに「より感染に気を付けないといけない幼児や高齢者、障がい者は、楽しみにしていたイベントが中止になり、とても残念な思いをしている。何とか安全に笑顔と元気を届けたい」と、オンライン会議システムを使った大道芸の鑑賞会を企画。鈴木さんの挑戦は、これからも続く。



はじめまして
えなっ子
出生おめでとう
(8/16～9/15届出分)

()は保護者



1歳おめでとう!!
お兄ちゃんと仲良く、元氣いっぱい大きくなってね♡

市川稀一くん 武並町
父 裕章さん 母 彩代さん

お誕生日おめでとう!!
うーっばい食べて、元氣に大きくなってね♡

伊藤颯杜くん 明智町
父 弘晃さん 母 亜季さん

ゆあちゃん、祝1歳♡お兄ちゃん、お姉ちゃんと仲良く大きくなーれ♡

山田結愛ちゃん 明智町
父 宗則さん 母 麻理奈さん

7歳になりました

10月生まれ

子育て支援センター
遊びに来てね



▲子ども元氣プラザ



▲子育て支援センター

1歳おめでとう♡
たくさん食べて、いっぱい笑って大きくなってね!

山本彩叶くん 明智町
父 修さん 母 めぐみさん

1歳おめでとう!!
いつも笑顔がありがとう♪元氣に大きく育ってね!

吉村伊織ちゃん 大井町
父 一輝さん 母 智恵さん

11月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。①お子さん1人で写った、顔全体と胸から上が入っている写真 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④生年月日 ⑤性別 ⑥電話番号 ⑦両親の氏名(ふりがな) ⑧32字以内のコメント ⑨ケーブルテレビ放映の可否を、10月15日(木)までに市公式LINEか電子メール(☐info@city.ena.lg.jp)で申し込みください。掲載は先着8人までとします。



LINEで申し込みOK

一年を通して米作りを体験

東野小学校



4年生 水野 佐希穂さん

手作業での稲刈りは初めてでした。地域の方々が、丁寧に稲の刈り方やひもの結び方などを教えてくれたから、自分なりに上手にできました。収穫祭で、自分たちで収穫したお米で地域の人をおもてなしするのが楽しみです。

爽やかな秋晴れとなった9月14日、学校近くの田で、4、5年生32人が稲刈りを体験しました。児童らは、ぬかるみに足を取られながらも、稲刈り、はざ掛け、落穂拾いに汗を流しました。東野小学校では、地域講師を招いて毎年4、5年生が田植えから稲刈り、脱穀まで米作りを学んでいます。12月には収穫祭を開催し、地域の方々に収穫した米を振る舞う予定です。

同校ではこの他、ホタルやシクラメン、地歌舞伎など、地域の先人が残した自然や文化を、体験を通じて学んでいます。

